

各位

上場会社名 株式会社 LIFULL
代表者名 代表取締役社長 井上 高志
(コード番号 2120 東証プライム)
問合せ先 執行役員グループ経営推進本部長 福澤 秀一
(TEL 03-6774-1603)
(URL <https://ir.lifull.com/>)

通期連結業績予想と実績値との差異に関するお知らせ

当社は、2023年9月期（2022年10月1日～2023年9月30日）において、2022年11月9日公表の2023年9月期通期連結業績予想と、本日発表の実績値との差異が発生しましたので、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 2023年9月期通期業績予想と実績値（IFRS）

連結業績（2022年10月1日～2023年9月30日）

（単位：百万円）

	売上収益	営業利益	親会社の所有者に 帰属する当期利益	基本的1株当たり 当期利益（円）
前回発表予想（A）	37,000	3,300	2,500	18.97
実績値（B）	36,405	1,959	1,031	8.03
増減額（B－A）	△595	△1,341	△1,469	△10.94
増減率（％）	△1.6	△40.6	△58.7	△57.7
ご参考）前期実績 （2022年9月期）	35,730	1,672	1,180	8.96

【差異の理由】

2023年9月期においては、主力事業を中心に事業成長をさせるべく、積極的な成長投資を継続するとともに、主力事業へリソースを集約させるべく周辺事業からの撤退や縮小も実施してきました。その結果、国内のHOME'S関連事業においては、前期末に実施した事業売却の影響を除くと売上収益は2.7%成長となり、収益性も大きく改善することができました。

海外事業においては、FazWaz Thailand Co. Ltd.（以下、「FazWaz」）と Medios de Clasificados, S. De R. L. de CVの子会社化により、関連する事業は大きく成長したものの、不安定な世界情勢の影響等もあり、アグリゲーションサイトの売上収益は当初想定を大きく下回って着地しました。

利益については、主に海外事業の売上収益の下振れに加え、新たな不動産金融商品・取引方法の開発を目的とした出資による持分法投資損失が想定を上回ったこと、2023年1月より連結したFazWazが当初計画を上回って進捗しており、中期の事業計画を見直したことによる条件付対価（アーンアウト）の追加計上によりコストが増加したこと、その他減損処理等影響もあり、当期利益は予想を下回る結果となりました。

足元においては海外事業の収益性回復を図るため、2025年の中期経営計画達成に向けて、グループ経営体制を強化する計画を立てております。詳細は、本日公表しております「2023年9月期決算説明資料」をご覧ください。

以上